

戦没者追悼式

戦没者追悼式を11月9日文化会館で行い、遺族、関係者約150名が戦没者七百八十九柱に哀悼の意を捧げました。式典では佐藤町長が式辞、来賓が追悼の辞を述べました。遺族代表の伊藤正芳さんによる「思い出の言葉」、鈴木益郎さんによる「鎮魂の辞」、遺族の方々や来賓による献花が行われ、戦没者の冥福を祈りました。



遺族の方々による献花

11/3

車イスを寄贈

東陽小学校

東陽小学校の児童、保護者の「歌声いっぱい集会」が11月3日に開かれました。その席上で児童たちが足の不自由なお年寄りに車イスを贈ろうと、約1年半をかけたたくさんのプルタブを集めました。このたびプルタブが車イスに交換され、集会の中で第二松丘園に寄贈されました。

児童を代表し押尾美咲さんが「プルタブを集めて車椅子を贈ろう」という活動は、昨年の6年生から始めました。大勢の人たちの協力でたくさんのプルタブが集められ、車イスに姿を変えることができました。これからも続けていきたいと思ひます。ご協力をお願いします。」と発表しました。



大勢の方の協力で贈られた車イス



人権擁護委員と児童たち

11/12

人権の花運動

大総小学校

人権擁護委員から大総小学校児童にシヤクヤクの苗木10株が贈られ、11月12日に学校の花壇に植付けをしました。植付けは地域人権啓発活動活性化事業（人権の花運動）の一環として行われ、花の種や球根などを育てることを通じて生徒に生命の尊さ、豊かな心、優しさと思ひやりを育んでもらおうと実施されました。